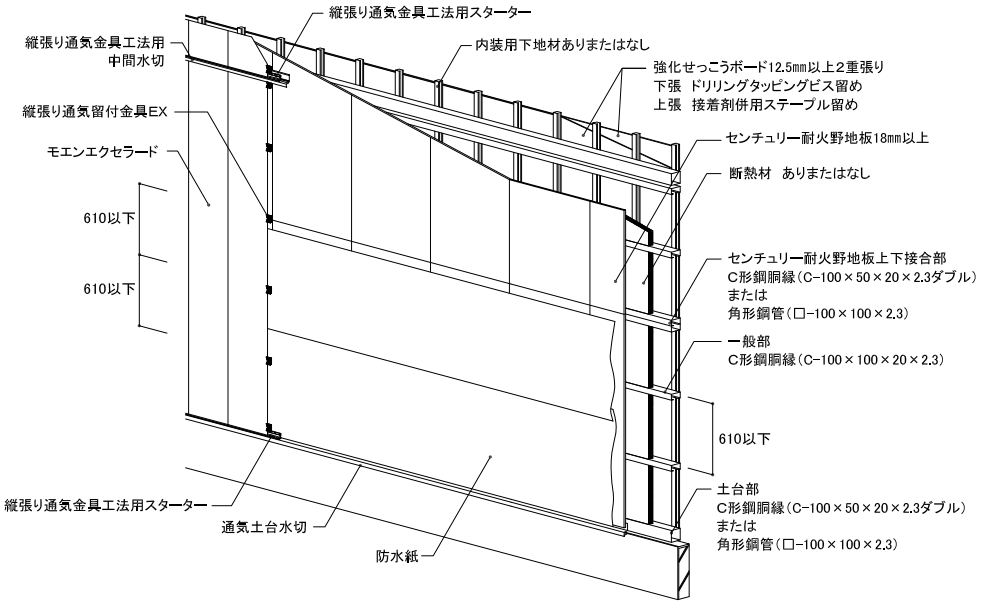
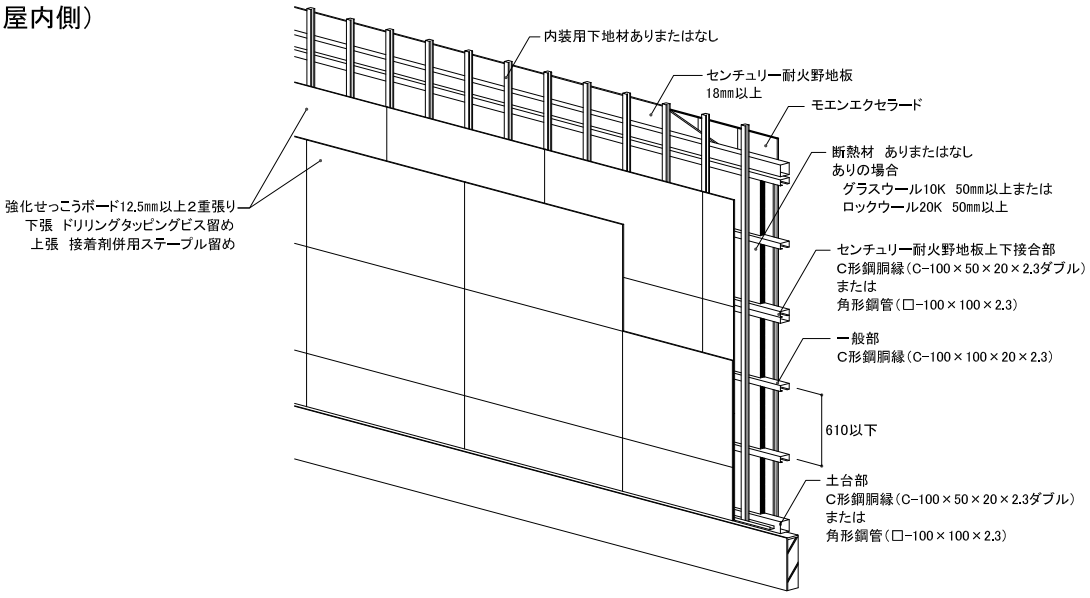
基本構成図

断熱材なし：FP060NE-0218(1)　断熱材あり：FP060NE-0218(2)

■下地組図（屋外側）



■下地組図（屋内側）



下地施工基準

■躯体・サッシ
- ●躯体（鉄骨造）に横胴縁を＠610㎜以下とし、サッシは外壁面よりも外側に張り出す外付け型のものを使用してください。

■防水工事
- ●通気土台水切は水平に取り付け、防水紙を上にかぶせて施工してください。
- ●外壁防水措置は、原則として防水紙を使用してください。
- ●防水紙はモエン透湿防水シートⅠ・モエン透湿防水シートⅢ・モエン透湿防水シートⅣまたはモエン遮熱シートⅠ・モエン遮熱シートⅡを使用してください。
- ●開口部まわり、換気口まわり、配管まわり、必要箇所の水切取り合い部、バルコニー天端などの部位には、純正防水テープを必ず使用してください。

■胴縁下地組み
- ●胴縁はC形鋼（C-100×50×20×2.3以上）または角形鋼管（□-100×50×2.3以上）を使用してください。センチュリー耐火野地板およびモエンエクセラードの上下接合部等はC形鋼ダブル抱き合わせまたは角形鋼管（□-100×100×2.3以上）としてください。

■内装材工事
- ●強化せっこうボードの留め付け材（ねじ・ステープル・接着剤）の仕様については、「屋内側被覆の施工」（P153、154）をご参照ください。

■外壁工事
- ●縦張り通気金具工法用スターターは専用ビスで横胴縁に250㎜以下の間隔で留め付けてください。
- ●縦張り用通気留付金具EXは専用ビスで横胴縁（＠610㎜以下）に留め付けてください。
- ●現場切断小口で、切断小口が見える部分には必ずモエンシーラーを十分塗布し、乾燥後専用補修液または再度モエンシーラーを塗布してください。
- ●シーリング目地には、純正品のハットジョイナー、片ハットジョイナーを使用し、専用プライマーを十分塗布後、ニチハシーリングを充填してください。

■補修工事
- ●補修液は、補修が必要なビス頭のみ最小限の範囲で塗布してください。
- ●色柄や欠損の補修にはシーリングを使用しないでください。